



日本サーバス本部会報 2018年2月12日発行

日本サーバス会長

立春も過ぎ、春はすぐ近くまできているようですが、なかなか近づいてくれません。雪害もたくさん報道されていますが、みなさまのところではいかがでしょうか。雪の多い地方ではそれぞれに雪のご苦労があるでしょう、その一方で、雪の少ない地方では味わえないそれぞれの楽しみもあることでしょう。それらが日本の多様な文化を育ててきていることに深い感動を覚えます。

前回の会報発行から3ヶ月、社会的には相変わらず、物騒な話が聞かれ、先行きに不安を覚えることが多々あります。しかし一方では、核兵器禁止条約採択の貢献に対して国際NGO団体であるICANのノーベル平和賞受賞とその受賞式典での、若いベアトリス・フィン事務局長や広島の被爆者サーロ節子さんのすばらしいスピーチなどに励まされることもありました。平昌では冬のオリンピックが始まりました。巷の話題も豊富になっていることでしょう。

今号は、2017年度の活動報告として各支部からあげていただいたトラベラー受入れ報告を中心に作成いたしました。ご一読くださいませ。

- | | |
|---|---|
| 1 | 2018年度（第40回）国内会議は東京で！
— 国内会議案内 — |
| 2 | 日本を訪問したトラベラーが一番多い国は？
国別訪問者数 / 支部別訪問者数 / ホストからの一言感想 |
| 3 | 楽しんでいきます！ トラベラーとの交流
サーバストラベラーの受け入れ / サーバス歴5年目 |
| 4 | SOL（サーバスオンライン）のログイン率が50%を超えました！ |
| 5 | 国際サーバス会報第4号 Headlines
—国際部チーム会員 |
| 6 | 各支部の活動 |
| 7 | 日本サーバス本部の動き |
| 8 | 編集後記に替えて |

1 2018年度（第40回）国内会議は東京で！

各支部の役員さんを通じて2018年度（第40回）国内会議の案内が届いていると思いますが、あらためてここにお知らせを致します。今回は関東支部にお世話をいただいています。感謝いたします。尚、2018年度の国内会議のご案内は日本サーバスのWebページにも記載しております。

1. 日 時

2018年3月17日(土)

12:15 ~ 受付

12:30 ~ 開会式

12:45 ~ 国内会議（途中休憩含み）18:00 まで

18:00 ~ 20:00 懇親会（4,000円）

（同館内 J's Cafe）

翌3月18日(日) 国内会議（前日からの続き）

9:15 ~ 12:40 会議・写真撮影等

2. 会 場

JICA 地球広場 セミナールーム 201 AB

〒981-0904 東京都新宿区市谷本村町10-5

（JICA市ヶ谷ビル内）地球広場のホームページは、

<https://www.jica.go.jp/hiroba/index.html>

※ 交通案内

・JR中央線・総武線 「市ヶ谷」 徒歩10分

・東京メトロ有楽町線・都営地下鉄新宿線「市ヶ谷」A1番/4番出口 徒歩10分

・東京メトロ有楽町線・南北線「市ヶ谷」6番出口 徒歩8分

3. 参加

本会議は日本サーバス会則第23条に基づき会長が招集しています。会員はどなたでも参加できます。（準備の都合もありますので、参加希望の会員は所属支部長に参加希望をお伝えください）懇親会のみ参加も可能です。2月末日までに、関東支部長までご連絡ください。

2 2017年、日本を訪問したトラベラーが一番多い国は？

訪問トラベラー情報を集約しましたので報告致します。

支部長さんや担当の方にはお世話をおかけいたしました。ありがとうございます！一言感想も一部ですが、ご紹介します。まさに「一つ屋根の下の交流」、

サーバスの醍醐味です。

< 1 > 国別訪問者数

昨年度に引き続き仏国が最多！

1	France	51	人
2	USA	31	人
3	Korea	25	人
4	UK	16	人
5	Italy	13	人
6	Canada	10	人
7	Australia	9	人
8	Germany	9	人
9	Poland	8	人
10	Israel	7	人
11	Swiss	7	人
12	Belgium	4	人
13	Denmark	4	人
14	Spain	4	人
15	Holland	3	人
16	Argentine	2	人
17	Bulgaria	2	人
18	Malaysia	1	人
19	Russia	1	人
20	日本人会員	6	人

備考

* 各支部から報告を受けた情報で集計

* Host、Day host 共にカウント

* 日本サーバス全体で集計し旅行者の重複カウントを可能限り除去。よって、支部別受入数とは異なっています。

* 旅行者の出身国数は20ヶ国

* 旅行者の総実数：213人（子どもを含む）

* 日本人旅行者も受入れ（JT W）OKのホストからの報告も計上しています。

< 2 > 支部別訪問者（受入れ）数

	旅行者受入れ 件数	旅行者数(支 部内実数)	受入れホスト 実数	最多受入れホスト
北海道	4	8	3	
東北	7	8	3	
関東	28	42	8	石渡ホスト9件
東海	46	55	16	川村ホスト12件
近畿	63	90	14	平井ホスト17件
中四国	6	8	?	
九州	55	54	14	秋山ホスト10件
合計	209	265	58	

備考：支部内は旅行者の重複カウント無しの実数。国内全体では重複部分が存在するため、

上記総数とは差異がある。中四国からは報告未着のため？を表記。

< 3 > ホストからの一言感想 —アランダムに拾ってみました

- * 23歳の青年で東海北陸、近畿、九州の皆さんにお世話になった
- * USA と日本の会員、2か月日本。毎年見える
- * 友人店で音楽ライブをして楽しんだ
- * 囲碁の強い人で、碁会所を楽しんだ
- * しばらく振りに Servas の醍醐味を味わった
- * 姉妹で日本へ。待ち合わせの大阪と新大阪の駅を間違えて慌てました。
- * 自称 Fix man。天井を修理してもらいました。
- * 寒い日だったので、炬燵が大変気に入られました。
- * 比叡山を目指したものの雪のために断念。疲れ果てて我が家に到着した。
- * 20年以上の交流。ここ10年は研究の為（日本文学）毎年来宅。家族のよう。夫と彼の姉（我が家に滞在）の逝去を共に追悼しました。
- * とっても仲良しのファミリーでした。2泊かなと思っていたら、1泊だけでした。夜に、バルセロナのニュースを、お友達から聞いてとても悲しい思いをしたと言ってくれました。
- * 旅慣れた2人。何処にでも彼等だけで行く事を望んだので取り立てて案内はしませんでした。
- * 相撲やちゃんこ鍋、大阪を楽しみました。
- * デイホスト。この日もお天気が悪く冷たい雨で、大原周辺をドライブし、我が家でお茶をしました。源氏物語や谷崎、川端を読んだという親日家で、色々と刺激になりました。
- * 観光客がない所に行ってみたいとのことで、大原の奥の小知谷阿弥陀寺にドライブし、その後、我が家でお茶をしました。
- * 日本に住んでいられた事もあり、とても日本語が上手です。会議があり、参加されていました。
- * Taiwan Servas からの紹介 8ヶ月の旅行の途中
- * 2人はバックパッカー姿で新婚旅行の途中。ウランバートルのホストは、私達の知り合いのHさんだったと聞き、びっくり。
- * 孫の百箇日のお祝いを一緒にしました。
- * 京都、奈良を観光するというので一緒に計画をしました。すごく日本に興味を持っていて、家の近くの温泉にも一緒に行きました。美味しいものが好きのようで美味しいお土産も頂きました。
- * バックパッカースタイルの親子。親孝行な娘で母親も幸せそうでした。
- * ご夫婦ともヨガが好きで一緒にヨガをしました。料理が趣味のご主人は日本の食材についてもよくご存じでびっくりでした。
- * パスタ料理を作ってくれました。サルデーニャ出身で、写真をたくさん見せてもらいました。我が家から京都市のゲストハウス泊、広島ของサーバスホスト泊、城崎温泉から我が家に帰ってくる時に台風で JR が運休してしまいました。バスで

大阪に帰る方法を伝えると無事に帰ってきました。

- * バカンスを利用して北海道の有機農場でボランティアをされるというベジタリアンの方で、いっしょにベジタリアンランチを楽しみました。
- * 聡明で明るく素晴らしい女性だった。絶えず笑いがあり、ハッピーな気持ちにさせてくれました。
- * 我が家に来たのは2回目です。
- * とても元気なお二人で、毎日、精力的に観光しておられました。
- * 成田から馬籠・妻籠のユースホテルに泊まり我が家に到着。ゆかたの着付けをして写真を撮りました。JR パスを使って、高野山宿泊に出かけました。日本で有名なエビアンの方に近くに住んでいて、この年末パーティに来ないかと誘われましたが、すでに予定がありお断りしました。残念です。
- * 懐石料理が食べたいと、サーバス会員さんのお店に行き、良くしてもらって大満足でした。
- * 深刻な原発の事を話し合いました。
- * 私達の英会話サークルと一緒に行了きました。デザイナーで、彼女の作品集を見せてもらいました。
- * 2人は、教師で休暇を利用して我が家にゲストで来てくれました。東大寺で待ち合わせして一緒に写真を撮りました。
- * 大原のカフェでお茶をして、我が家でお茶。その後我が家の近所の名もない古い神社を散歩しましたが、とても興味を示されました。
- * デイホストをお願いしたいとメールを頂いたのですが、私が膝を痛めているので・・・と返信したら、観光より人に会って話をすることに興味があるという事で、お会いする事にしました。お二人ともベジタリアンで出島を散策した後、近くのベジタリアン向けのお店でランチをしながら、アメリカ留学経験のあるお店の人とも話が弾んで楽しい時間だったと喜んでもらいました。
- * 奥さんがシーボルトの子孫だそうです。
- * 話し好きで日本語の流暢な誠実で愉快的な方でした
- * フレンドリーで、かつ気配りも忘れない親しみの持てる方でした
- * 病後の体でしたがとても元気に動かれていました。たくさんお土産を買い、次はアメリカに行く自信がついたと言っておられました。
- * 支部の秋例会に参加。日本語が堪能。
- * 母親が16歳まで日本在住で、日本語を耳にしたら記憶が戻され流ちょうな日本語で話された。近くのサーバスメンバーも来てくれ夜は、楽しいひと時でした。16歳まで住んでいた伊万里に連れて行き喜んでもらえた。
- * 小五男小三女小二女の子たちが賑やかだった
- * 寡婦と寡夫がパートナーとして旅行しているのはすてきなと思った
- * 日本の食べ物ではかつ丼が好きとのことで、とんかつをアレンジした料理を毎回「美味しい」と言って喜んでくれた。私の家の後は、四国88か所巡りをして、北陸、東北をめぐり、約2カ月の日本の旅を無事終えた。
- * 女性一人旅で、アジアを旅行されており、熊本では同じサーバス会員のMさんと

協力して阿蘇や吉無田高原などでのハイキング、温泉などをともに楽しみました。

- * 60代の夫婦で3カ月かけて日本を旅行する予定で、日本の文化や歴史に関心が深いように見受けられました。
- * 両国間の政治状況の違いの話題が面白かった
- * 日本の文化にとっても興味があるご夫婦でした。四国におられる息子さん家族を訪ねる予定で、その前に旅行をされていました。ご家族の話やオーストラリアの話をしながらか、平和公園、出島、中華街やグラバー園を散策して楽しい時間を過ごしました。
- * 急に日本行きを決めたらしく、連絡不十分で来訪なしかと思っていたら富山の Servas Host より連絡あり。明日向かいますとのことで急遽準備。私が以前オーストラリアに住んでいたのもホストを依頼してきた。息子はフェンシングのオーストラリア代表で日本にフェンシングの修行に来た。私の友人の高校のフェンシング部に表敬訪問した。
- * 活発なロシア人の女性達で富士山に登りたいと自国で予約を取り、我が家に荷物を置いて必要なものだけを持って登山に行った。達成感があったようだ。
- * 3年前に一か月ロングステイして今回が二回目。孫たちとも馴染んでもう家族の一員だ。18年は私たちがドイツにロングステイする番だ。
- * Whatsapp というアプリを使っているかとゲストの問い合わせがあったので、ダウンロードしてお互いの通信に使ってみた。箱根の温泉を所望だったので、一日箱根を散策して温泉に浸かって帰途についた。
- * 兄弟・姉妹のごとく交流ができた
- * 初めての日本訪問で、日本庭園や横浜ランドマークタワーにお連れすると喜んで戴けたよう。後からご丁寧なお礼のメールを何通も受け取った。

3 楽しんでいきます！ トラベラーとの交流

<一言感想、いかがだったでしょうか。皆さんからどういように受け入れをされているのか知りたい、という要望もありましたので、積極的にトラベラーを受け入れていただいているお二方に体験を書いていただきました>

サーバストラベラーの受け入れ

近畿支部（京都市）

H会員

京都は世界的にも人気のある観光地であるのか、京都を希望されるトラベラーが多いです。私がサーバス旅行する時、お願いのメールを出してYesの返事をもらうととても嬉しいので、なるべくお断りしないようにしています。

我が家ではトラベラーとよく花札や百人一首の坊主めくりをします。坊主めくりは単純で人気が高いです。お茶も茶筌を5つ程用意して、各自で入れて頂いて楽しんでいます。家には羽織・袴のセットや母親が婚礼の時に用いた振袖があるので、それを

着てもらって写真を撮ると、写真をすぐにface bookで送信される方があり、反応が良く来ると喜んでいられます。観光としてはトリップアドバイザー人気No.1の伏見稲荷神社や東福寺が近くにあるので、よくお連れします。京都市内はバス1日乗り放題チケットを買って観光されます。案内が欲しいと言われる時は大抵ディホストにお願いしています。

トラベラー数に対して受け入れるホストが少なかったので、今年の4月は6グループ12人を受け入れて少しきつかったですが、その後、会員が大阪から京都に転入され、又、滋賀県ですが京都までJRで20分位の所に新しい会員さんが入って下さって、今は皆で協力しあって割合スムーズに受け入れが出来、トラベラーとの日々を楽しんでいるこの頃です。

サーバス歴5年目

東海・北陸支部 N会員

神戸からケニアに移住したのが2009年、ケニアからネットで三重の家を探して移住したのが2014年、サーバス歴も5年になります。

3年前までは津市白山町の田舎にはほとんどサーバスのゲストは見えませんでした。1昨年よりどういうわけか、夏を中心に、毎年数組のゲストが見えています。昨年は、ポーランドの青年、デンマークのご夫婦、オランダのご夫婦、フランスの親子4人とヨーロッパからのゲストが続きました。皆さんにどうして我が家を選んだのかを聞くと、田舎が好きだからという方が多く、それならば田舎らしい接待もいかなと思っています。ケニア時代から有機農業をやっており、三重でも畑を借りることができ、夏にはトマト、キュウリ、ナス、ピーマンなど食べきれないほどの野菜ができます。それで田舎料理を作るのですが、2日目はこの野菜で何か料理を作ってもらえませんかと頼むと、皆快く、料理してくれます。驚くのは男性の方が積極的にまたおいしく料理される方が多かったです。ポーランドのセバスチャンはベジタリアンなので肉なしのトマトスパゲッティ、ティラミスなどが得意でした。デンマークのホーゲン氏は牛ひき肉を使ったステーキとサラダ、オランダのご夫婦はメキシコ料理、フランスのケック氏はグルテンフリーのそば粉のガレットなど本場の料理を作っていただき大変おいしかったです。

実を言うと日本料理には飽きている人もいて、自国の料理を自由に作って食べるのはご本人たちもうれしいのです。またこちら料理を教えてもらい、レパトリーが増えます。料理を作りながらの会話も大変楽しいです。

4 SOL (サーバスオンライン) のログイン率が50%を超えました！

数年来の懸案であった国際サーバスのオンライン化が少しずつ進んでいます。予定されていた2018年1月1日より全面稼働開始は移行が整わない国もあって2018年末まで延期になりました。

日本サーバスは SOL プロジェクトのみなさんのご尽力で、昨年8月末に SOL への一括移行（SOL 上にアカウントを設定）が完了しています。しかし、実際にオンライン機能を使ってサーバス活動をやっていくためには、各自が SOL にログインする必要があります。外国からのトラベラーもホストを探すのが容易になります。

あと少しのところまでできていますので、各支部の担当者のみなさま、どうぞよろしく願いいたします。

<日本サーバスの SOL の Web ページに「SOL のご利用と活用のお願い」が掲載されたので、その内容をここにも掲載させていただきます>

SOLのご利用・活用のお願い

SOLの利用については、パスワードの設定、Profileの中のUsername変更、写真の添付、地図上の住所にマークを付けることなどの操作の全てを終え、サーバスの活動に生かされている方も沢山おられます。会員の中には上記の一部を済まされた人、SOLにまだふれてない方もおられることと思います。

SOLの利用については

日本サーバスのSOLに関するWebページ

<https://www.servas-japan.org/contents/SOL/SOL.html>

をご活用ください。このページの

- 1) 会長からの SOL 利用案内
- 2) SOL の初めての利用-案内
- 3) SOL 利用の手引き

をご利用下さい。2) のファイル「SOL の初めての利用-案内」（2 ページ以降）には、SOL 操作に必要な事項が示されています。ここに掲げている操作の全てを短期間に行うことが困難と思われる方は、トラベラーを受け入れる上で、少なくとも以下の項目の操作を行っていただくようお願いいたします。

以下の項目は未だ操作していない方へのお願いですので、既にクリヤーされている方は読み飛ばして下さい。

(1) SOL の利用に先ず必要なパスワードの設定

先ずは、SOLを利用するために必要なパスワードの設定を済ませて下さい。

日本サーバスのSOLに関するWebページ(上記)の『SOLの実際の利用』の下の項目の「SOLの初めての利用-案内」及び『SOL利用の手引

き』(4ページの上部、7, 8, 9, 10ページ)を参照しながらパスワードを設定して下さい。

(2) SOL-地図上の自分の住まいにバルーンマーク付け

トラベラーとしてある国の特定の地域にホームステイするためどのような会員が住んでいるかを探す場合にSOLは便利です。SOL上で、メニューの[Find Members]で国、地域などの情報を選択することで地図上にその地域に在住する会員がバルーンマークとして表示され、バルーンをクリックすると会員のProfileを見ることができます。これまでの電子版ホストリストを使ってホストを探すことに比べるとはるかに便利です。この便利なシステムを多くの会員が利用するためにはSOLの地図上の居住地にバルーンマークを付ける操作が必要です。トラベラーを受け入れる活動を望まれる会員は是非とも早く地図上に上記の操作を行って下さい。

簡単な操作手順を

https://www.servas-japan.org/contents/SOL/SOL_notice_No7_place-on-map.pdf

の2ページ目に示します。詳しくは『SOL利用の手引き』(17ページ)の[Place me on map]をご覧ください。

<九州支部の取り組み>

九州支部では友野支部長が独自に以下のような文書を作成して、電話等でのサポートを入れながら、SOLの地図上に自分の住所を明示する取り組みをなされていますので、ご紹介します。

東海・北陸支部からはほぼ全員ログイン完了の報告が届いています。取り組みの例をシェアできたらいいですね。

SOLの地図上に自分の住所を明示する方法

九州支部長 友野よみ子

下記の項目1から項目10の操作を御試みください。

詳しくはWebページ<https://www.servas-japan.org/contents/SOL/SOL.html>の「SOL利用の手引き」(日本語版)の16~18ページをご覧ください。

1. 検索欄に Servas International と入力する

2. 一番上に載っている peace and understanding through travel and hosting を開く
 3. My Servas をクリックする
 4. Login to Servas が表示されるので
Username/Email と password に入力して Login する
 5. メニューの My profile の中の My profile をクリックする
 6. オレンジ色で囲まれた Edit-Basic information をクリックする。
 7. 下の方にあるオレンジ色の Click to add your location to the map をクリックする
 8. 自動的にはオレンジ色のバルーンは貴方の住所には現れない。バルーンを見つけるために地図を縮小して、見つけたらバルーンをつかんで（マウスの左クリックのまま）地図を拡大しながら貴方の居住地に移動する。
 9. 正しいところに移動できたら、最後に保存のため画面左上の [Save] をクリックする。画面は元に戻る。
 10. 最後に保存のためグリーン色の Update your basic information をクリックする。
- ◇◇ご自分の住所に正しくバルーンが記されているかのチェックは、上記の「SOL 利用の手引き」（日本語版）の 33-38 ページを参考にご自分をお探し下さい。

⑤ 国際サーバス会報第 4 号（2018 年 1 月発行）の Headlines

国際部プロジェクトチーム 西山正廣

国際サーバスニュース第 4 号が発行されました。盛りだくさんの内容ですが、それらの中から幾つか紹介してみましよう。

- ① 今年10月13日から20日の日程で国際会議がソウルで開かれることになりました。場所はソウル特別市西郊の国際ユースセンター内にあるユースホステルです。
- ② 国際本部財政担当者3名が任命されました。アメリカ、トルコ、フランスの人々で任期は今年10月まで。
- ③ MMAUS という国際慈善団体の代表者とサーバスの代表者が昨年10月会談しました。両団体は「世界平和は相互理解と社会正義によって達成される」という共通認識を有し、今年9月にスイスで開かれる EMMAUS の総会にはサーバスから代表者を派遣し、青少年の交流などについて協議の予定です。
- ④ 2018サーバス平和カレンダーが購入できます。
- ⑤ サーバスメキシコの新しい執行役員が決まりました。

キルギスタンの新会長が決まりました。女性で1969年生まれの49歳。

- ⑥ 来年はサーバス70周年を迎えますが、それを祝うバナーが2種類出来上がりました。（縦長と横長）
- ⑦ 国際本部では SOL（サーバスオンライン）に 協力してくれるボランティアを募集しています。

＜ 詳しい情報が必要な方は国際サーバスの Web ページをごらんください。 Servas International で検索されても ServasOnline に入っていくときの最初のページから進んでいくこともできます。 ＞

6 各支部の活動 11月以降分です

＜各支部の詳しい情報は日本サーバスの Web ページやそのリンク先に記されています。＞

- * 近畿支部：支部会報が11月と12月に発行されています。日本モンゴル障がい児家族交流会の取り組みや東日本震災被災者支援受入れ、SOL 等のことが掲載されています。
- * 九州支部：11月に1泊例会が行われ、会報も発行されています。
- * 関東支部：支部独自の Web ページがあり、会員のトラベリングと台湾ミーティング参加体験が紹介されています。
- * 東海・北陸支部：支部会報2月号が発行されています。
支部例会が行われ、4月からの支部役員の新しい陣容が決定されています。SOL への登録・ログインがほぼ全員完了です。

7 日本サーバス本部の動き

- * K. M. 会計代行着任：
本部会計担当の Y. I. 会員の外国勤務に伴う辞任の申し出を受け、その後任として同じ関東支部の K. M. 支部長が会計代行として選出され、着任されています。
- * 2018年度第40回国内会議（東京）準備中：
関東支部には会場準備等一切のことをしていただいています。
本部は各支部からの活動報告等を集約し、会議で話し合う議案書等の

準備に追われています。

- * 台湾ファーレンでの地震へのお見舞い：
同じ東アジアグループに属するサーバスとして交流がある台湾サーバスの方と連絡をとりました。会員には被害はなかったと言う報告を受けています。
早い復興を願わずにはられません。
- * 韓国サーバスからすばらしい会報が届いています。（英語版）
役員メールを通してみなさまの手元にも届くように配信したいと思います。

8 編集後記に替えて

サーロ節子さんのノーベル平和賞授賞式でのスピーチの最後の部分をシェアさせていただいて編集後記に替えさせていただきます。

（インターネット上のNHK News Webから引用させていただいています）

To all in this hall and all listening around the world, I repeat those words that I heard in the ruins of Hiroshima:

Don't give up! Keep pushing! Keep moving!

See the light? Crawl towards it."

Tonight, we march through the streets of Oslo with torches aflame, let us follow each other out of the dark night of nuclear terror.

No matter what obstacles we face, we will keep moving and keep pushing and keep sharing this light for others.

This is our passion, our commitment for our one precious world to survive.

この会場にいるすべての皆さんと、これを聞いている世界中のすべての皆さんに対して、広島の廃墟の中で私が聞いた言葉をくり返したいと思います。

「諦めるな。押し続けろ。光が見えるだろう？そこに向かってはって行け。」

今夜私たちがオスロの街をたいまつを灯して行進するにあたり、核の恐怖の闇夜からお互いを救い出しましょう。

どのような障害に直面しようとも、私たちは動き続け、押し続け、この光を分かち合い続けます。この光は、この一つの尊い世界が生き続けるための私たちの情熱であり、誓いなのです。

編集責任者 日本サーバス会長